


監 査 報 告 書

2008年2月8日

財団法人 国連大学協力会
会長 矢嶋 英敏 殿

財団法人 国連大学協力会

監事 山本博一 

監事 太田達 

私たちは、2007年1月1日から2007年12月31日までの2007会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用い、さらに会計監査を担当する公認会計士岡本由美子氏の説明及び意見を聴取して計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上